

平成30年1月30日

これまでに顔面神経減荷術の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

星総合病院耳鼻いんこう科では「発症2週間以内に施行した顔面神経減荷術の検討」という臨床研究を行っております。この研究は、【発症2週間以内に施行した顔面神経減荷術の有効性】を調べることを主な目的としています。そのため、過去の顔面神経減荷術を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は星総合病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

平成30年1月 ～ 平成30年6月まで

対象調査期間

平成26年8月 ～ 平成29年3月まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに末梢性顔面神経麻痺（ベル麻痺、ハント症候群）に対して経乳突的顔面神経減荷術の治療を受けた患者さんのカルテ情報です。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は星総合病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

研究責任者： 星総合病院 耳鼻いんこう科 診療部長 松見 文晶

T E L : 024-983-5511(代) F A X : 024-983-5588(代)